



一人は みんなのために
みんなは 一人のために

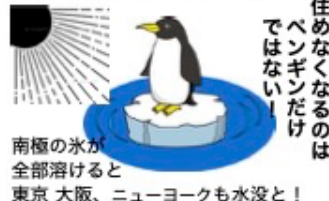
9月
ながつき
長月



町田 No.673
町田生活と健康を守る会
〒194-0022 町田市森野
3-5-1 ストリーム・J103
編集: 亀山 茂雄
Tel 042-793-5643
Fax 042-861-8827
shigeo1216@icloud.com

世界の気温「数年で危機水準」／国連環境計画が警告

- 国連環境計画 (UNEP) は9月2日、地球温暖化で産業革命前からの気温上昇が数年以内に世界平均で1.5度を超え、災害や健康被害などのリスクが危機的な水準まで高まると警告。2030年までに気温上昇を1.5℃以内に抑えることとしています。
- 日本を含む約190の国や地域が参加し11月で発効から10年になる国際枠組み「パリ協定」は気温上昇を1.5度に抑える目標を掲げています。国連のグテレス事務総長は「世界は10年前の約束を果たせそうにない。化石燃料からの脱却や再生可能エネルギーの拡大が必要だ」と訴えています。
- 2030年までに世界の温室効果ガス排出量を43%削減し、2050年までに実質ゼロが必要です。



50年以内に人類の3分の1が「住めないほどの」灼熱に

- 温室効果ガスの排出が減らなければ、「50年以内に全人類の3分の1が住む場所が、サハラ砂漠の最も高温なところと同じくらい暑くなる」と、中国・米国・欧州の研究者からなるチームの研究結果を、総合地球環境学研究所が2020年に発表しています。
- 急速な温暖化は、35億もの人々が、過去6千年にわたって人類が生存してきた気候適地の外に住むことになることを意味するとしています。そして1度下がれば10億人が救われると。

農林水産業での被害や自然災害リスクの増大

- 地球温暖化による気温や水温の上昇は、農水産物の品質や収量にすでに悪影響を及ぼし、その被害は今後さらに拡大すると予測されています。
- 気候変動に伴う極端な気象現象の増加により複雑な災害リスクに直面、日本も世界も短時間強雨や大雨の頻発は、大規模な山崩れや流木による河川の閉塞といった深刻な土砂災害・水害を招いています。

いま、核やミサイルで争う人類の愚かさ

- 米大統領トランプはイランの結婚式場を爆撃し、式に参加の73人を死傷させました。中東地域には原子力空母を配置し、他に周辺国に複数の米軍基地を置き、発進基地となっています。
- また日本にはご存知の通り米軍基地が130か所(うち沖縄に33か所)あり、高市内閣はトランプから戦闘機やミサイルを爆買いし、27年度までの43兆円を2年前倒し、トランプのさらなる要求に応えようとしています。いま、こんなことが、本当に大切でしょうか???

<当面の活動> 守る新聞仕分け/毎週水曜日 ・9月22日(金)14時～四役会議 ●27日 休刊日 ・10月1日(木)～2日 全生連大会/北とびあ ・4日(日)1時半～「相談会」木曾森野センター ・6日(火)13時半～理事会 ●11日 休刊日 ・13日(火)14時～墓所管理委員会

沖縄知事選／13日(日) 投開票／現職のデニー氏敗れる！

- 日本の防衛問題と沖縄の経済、そして政治動向に重大な影響をもつ沖縄知事選挙が、デニー氏に対するSNSなどによる膨大な誹謗中傷の嵐の中で、9月13日に投開票されました。
- 共同通信によれば結果は、「辺野古移設を容認する元那覇市副市長の新人古謝玄太氏(42)＝自民、維新、国民、参政、保守推薦＝が、移設に反対する勢力「オール沖縄」が支える現職玉城デニー氏(66)らを大差で破り初当選した」とのことです。(候補者は6人)
- 古謝玄太氏: 42万3124票、玉城デニー氏: 27万6060票 投票率は61.57%(前回比+3.65) 古謝氏は、自民党など5党と公明党県本部の推薦を受け磐石の組織戦を展開と。

食料品の消費税1%／高物価対策の「効果がない」55%

- 食料品の消費税を1%に引き下げる政府の方針について、55%の人が物価高対策として「効果がない」と考えていることが最新のJNNの世論調査で分かりました。また2年後、再び消費税を8%に戻すことについて▼「賛成」は37%、▼「反対」は53%でした。
- 高市内閣を「支持できる」という人は先月の調査より3.3ポイント上昇し、62.5%でした。一方、「支持できない」という人は2.7ポイント下落し、34.9%でした。
- 高市の支持率が少し上がったのは、中道改革が8ヶ月で分裂し、野党が現段階で政権の受け皿となる見通しが見えないためでしょうか。 野党共闘の新たな再構築が課題となっています。



いま、スマホで困っていませんか？(前号のつづき)

- まず、①前号では「4Gガラホ」は、まだまだ使えることを述べましたので、それについてのサービス内容と使用料について、②(次号で)上手なスマホの機種変と乗り換え、使い方や注意点などについて、もう少し述べたいと思います。

その1-2 これからも使える「4Gガラケー(ガラホ)」

- スマホが使えない人は、無理にスマホにこだわらず「4Gガラケー」がお勧めで、ガラホなら沢山のアプリやコマーシャルに悩まされなくなります。
- まず、基本的には「通話とメール」に限定されたのがガラケー(ガラホ)ですが、その使用料と機種代の概要を調べてみます。



●大手キャリアのガラホ向け料金プラン *データ100MB付き(メールなどで使う)

- ・ドコモ: ケータイプランは月額1,320円(税込、2年定期契約の場合)
- ・au: ケータイプランは月額1,375円(税込、各種割引適用時で1,188円～)
- ・ソフトバンク: ケータイ通話プランは月額1,078円～1,408円(税込)

●通話オプションの目安(機種代は別)

- ・5分以内の国内通話無料: 月額約700円～770円(税込)
- ・24時間国内通話かけ放題: 月額約1,700円～1,980円(税込)

○格安SIM(HISモバイルなど)を利用する場合は、さらに安く維持することも可能です。

- 現在の新品ガラホの機種代金は、主要キャリア(ドコモ・ソフトバンク・auなど)がおおむね18,000円～35,000円前後、中古品や格安SIMでは約4,400円から購入できます。

- さらに最近では、新たなカテゴリーとしてガラホとスマホの中間に位置する「ケースマ(ケータイ型スマホ) 右上写真」が注目されています。ケースマは折りたたみ式のデザインを採用しつつ、中身はAndroidスマホそのもので、ラインもできます。(次号では②スマホについて)
- 以上、各社毎の詳細なメニューはこの紙面上では無理なので、AIによる概要を紹介しました。

